



報道関係各位

2026年3月16日
公益社団法人日本眼鏡技術者協会
会長 木方 伸一郎

2026年度「眼鏡作製技能士」学科試験申込者数が2,423名に増加、前年比118%

公益社団法人日本眼鏡技術者協会(会長:木方伸一郎)は、2026年5月に実施される国家検定「眼鏡作製職種」学科試験(1級・2級)について、2026年1月20日から2月28日まで受検申込を受け付けました。このたび、2026年度試験の申込者数が確定しましたので下記の通りお知らせいたします。本年度の学科試験は、全国約300カ所のテストセンターで実施されるCBT方式(Computer Based Testing)により、受検者が希望する会場・日時を選択して受検する形式となります。CBT方式の詳細は当協会ウェブサイトをご参照ください。

<https://www.megane-joa.jp/cbt2026/>

学科試験合格者は実技試験に進み、最終的な合格発表は2026年10月中旬を予定しています。

■ 2026年度 受検申込者数(前年比)

1. 申込総数

- **2,423名**(前年比118%)
- 1級:**462名**(19%)
- 2級:1,961名(81%)

2. 男女別構成

男性:1,536名(前年比113%) 女性:886名(前年比129%) 男女比は 男性60%:女性40%

- 1級:男性**360名**／女性102名
- 2級:男性1,177名／女性784名

■ 参考(2025年実施試験)

- 試験日:2025年5月14日(水)・全国7会場
- 申込総数:2,048名
 - 1級 390名(19%)
 - 2級 1,658名(81%)
- 男女別構成:男性1,361名(66%)／女性687名(34%)
 - 1級:男性315名／女性75名
 - 2級:男性1,046名／女性612名

以上